



新 認定看護師を紹介します。

7月に、皮膚・排泄ケア認定看護師に認定されました。

3階仮設北病棟 望月祐美



創傷・失禁・ストーマなどに関して、患者様が安心して生活を送ることができるよう、ケアの介入を行うだけでなく、介護者へのケアの指導などを行うことができます。

皮膚・排泄ケアは患者様の日常生活のケアに介入をします。病棟でケアの介入に困ったことがあれば、気軽に声をかけてください。

4月から、認定看護師実践活動グループメンバーとなりました。

総合周産期母子医療センター 竹生まゆみ



皮膚・排泄ケア認定看護師の竹生(ちくぶ)です。

今年から認定看護師実践活動グループメンバーとなり、同じ分野の2人と一緒に活動をしています。皮膚・排泄ケア認定看護師となり、5年が経過しました。今までの経験を生かし、組織横断的に実践・指導・相談の3つの役割を発揮していきたいと思えます。また、みなさんと一緒によりよいケアを患者様に提供できたらと思っています。よろしくお願いします。

<知って得する豆知識>

集中ケア認定看護師 坂本郁代 (集中治療部)

今さらですが口腔ケアに必要なこと

唾液の分泌が少なくなりがちな患者さんには口腔ケアで唾液分泌を促す為の口腔ケアをしていきましょう。特に保湿は重要なので、口唇はリップクリーム、口腔内はオーラルバランスでの保湿をオススメします。誤嚥性肺炎予防やVAP予防の為にも重要です。

がん性疼痛看護 山下智子 (仮設4階北病棟)

緩和ケア看護師 福留麻希 (外来)

亡くなった後の身体変化として、乾燥があるので乾燥対策が必要となります。

クレンジング・マッサージを行うことで表情が穏やかになります。

クレンジングは難しい状況でも、保湿効果のあるクリームを使用してマッサージすることをお勧めします。